



平成24年5月15日（火）

国土交通省 関東地方整備局

千葉国道事務所

首都国道事務所

常総国道事務所

記者発表資料

平成24年度 関東地方整備局（千葉県内）道路関係予算の概要について

平成24年度は当初予算335億円をもって事業を実施します。主な事業についてご紹介します。

○主な事業内容

・首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、東金IC・JCT（仮称）～木更津東IC間の延長42.9kmについて、工事を推進し、暫定2車線で今年度内の開通を目指します。

茨城県境～大栄JCT（仮称）間は用地買収、工事を推進し、大栄JCT（仮称）～松尾横芝IC間は道路設計を推進します。

・東京外かく環状道路（千葉県区間）は、昨年に引き続き道路改良・函渠工事等を推進します。

・国道464号北千葉道路は、工事を推進し、成田市北須賀から成田市船形までの延長1.8kmについて、暫定2車線で今年度内の開通を目指します。

・東京湾岸道路（千葉県区間）は、道路設計及び交差点改良工事を推進します。

・湾岸千葉地区改良は、引き続き地下立体部の本体工事及び交通円滑化対策として交差点改良、橋梁工事を推進します。

・我孫子駅入口交差点の歩道橋整備に着手します。

・十余二工業団地入口交差点の改良工事に着手し、今年度中に完成する予定です。

これらの事業にあたっては、県や関係市町村と計画から事業実施に至る各段階で綿密な調整を図りながら、まちづくりとの連携に配慮してまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
千葉県政記者会

神奈川建設記者会
千葉市政記者会

横浜海事記者クラブ

問合せ先

千葉国道事務所	副所長（技）	かわさき 川崎	ひろゆき 浩之	電話043-287-0311（代）
首都国道事務所	副所長（技）	ふじた 藤田	あきら 明	電話047-362-4111（代）
常総国道事務所	副所長（技）	かねこ 金子	つよし 剛	電話029-826-2040（代）

一 目 次

■平成24年度 主な千葉県内予算総括表	-----	1
■事業箇所図	-----	2
一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道	-----	3
一般国道298号 東京外かく環状道路（千葉県区間）	-----	5
一般国道464号 北千葉道路	-----	7
一般国道127号 127号防災	-----	8
一般国道357号 東京湾岸道路（千葉県区間）	-----	9
一般国道357号 若松交差点改良	-----	10
一般国道357号 湾岸千葉地区改良	-----	11
一般国道 51号 北千葉拡幅	-----	12
一般国道 51号 成田拡幅	-----	13
一般国道 51号 大栄拡幅	-----	14
一般国道 6号 我孫子駅入口交差点歩道橋整備	-----	15
一般国道 16号 十余二工業団地入口交差点改良	-----	16
一般国道126号 加曽利交差点改良・歩道整備	-----	17
一般国道127号 原岡自歩道整備	-----	18
一般国道 16号 堤根電線共同溝 他8箇所	-----	19

平成24年度 主な千葉県内予算総括表

平成24年度の主な千葉県内直轄事業の事業別内訳は以下のとおりです。

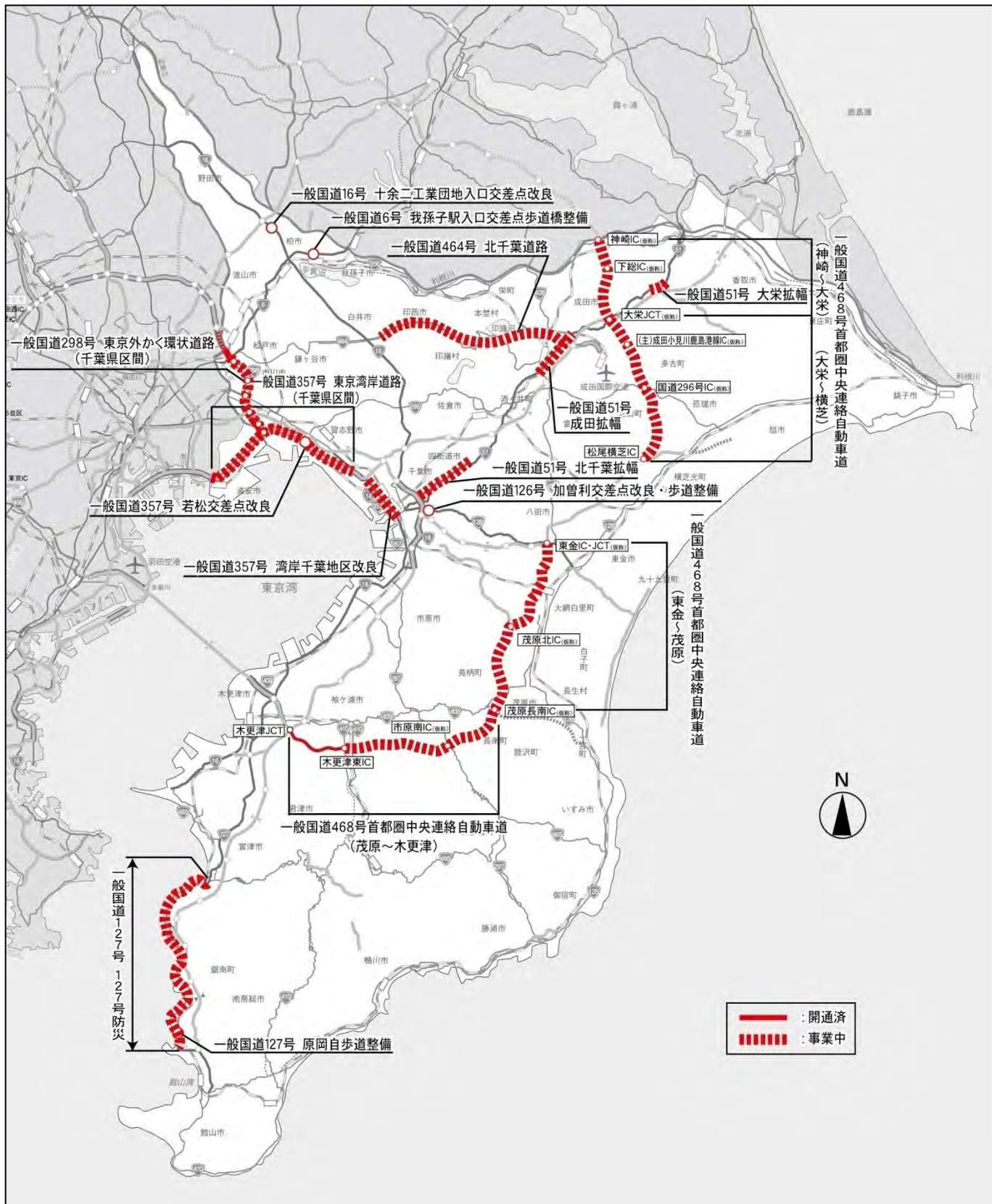
平成24年度 主な千葉県内 事業費

(単位:百万円)

事業名	事業費			
	千葉国道	首都国道	常総国道	合計
改築事業	22,178	7,520	1,640	31,338
一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道	14,801		1,640	16,441
一般国道298号 東京外かく環状道路		7,500		7,500
一般国道464号 北千葉道路	3,500			3,500
一般国道51号 北千葉拡幅	180			180
一般国道51号 成田拡幅	90			90
一般国道51号 大栄拡幅	90			90
一般国道127号 127号防災	160			160
一般国道357号 湾岸千葉地区改良	1,860			1,860
一般国道357号 若松交差点改良	1,322			1,322
一般国道357号 東京湾岸道路(千葉県区間)	160	20		180
一般国道6号 千葉6号環境対策	5			5
一般国道16号 千葉16号環境対策	10			10
交通安全事業	1,246			1,246
電線共同溝事業	872			872
合計	24,296	7,520	1,640	33,456

※上記の他、維持管理費、調査費、業務取扱費等がある。

千葉県内における主な直轄事業(道路)は、下図の箇所において実施します。



しゅとけんちゅうおううれんらくじどうしゃどう けんおうどう
一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

（神崎町、成田市、多古町、芝山町、横芝光町、山武市、東金市、
千葉市、大網白里町、茂原市、長柄町、長南町、市原市、袖ヶ浦市、木更津市）

千葉国道事務所

常総国道事務所

H24年度事業費 16,441百万円

【概要】

圏央道は、首都圏の交通混雑の緩和や地域の活性化を図ることを目的に計画された道路で、都心から半径40～60kmに位置する総延長約300km（千葉県内約95km）の高規格幹線道路です。

現在、神奈川県えびなの海老名JCT～海老名IC間、東京都たかおさんの高尾山IC～埼玉県おげがわきたもとの桶川北本IC間、埼玉県しらおかしょうぶの白岡菖蒲IC～久喜くき白岡JCT間、茨城県いなしまのつくば中央IC～稲敷IC間、千葉県きざらつひがしの木更津東IC～木更津JCT間が開通しています。

【これまでの状況】

千葉県内の東金IC・JCT～木更津東IC間について、工事を推進しています。

茨城県境～大栄JCT間について、用地買収及び工事を推進しており、用地取得率は約99%となっています。

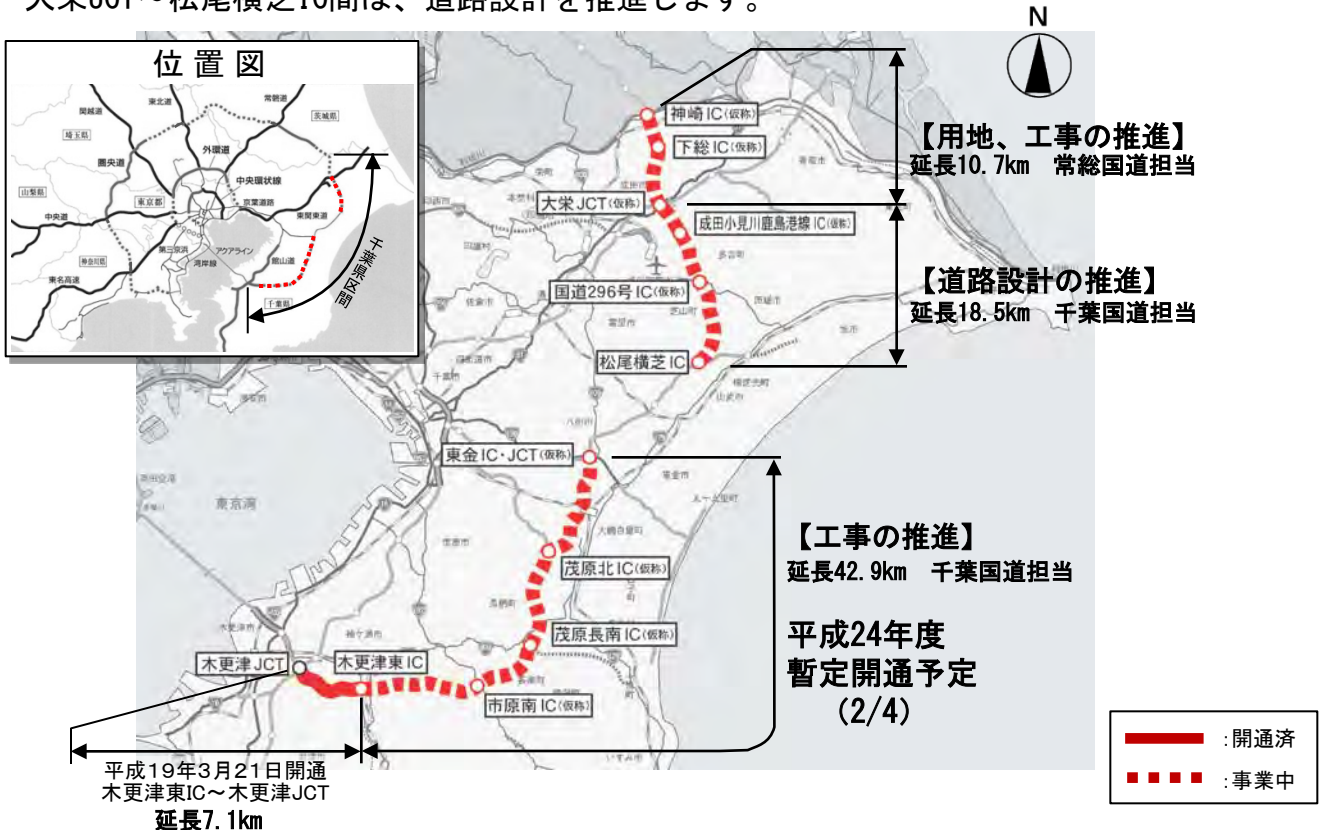
なお、茨城県境～大栄JCT間は、平成24年3月に土地収用法に基づく事業認定の告示がされています。
※用地取得率は平成24年3月末時点

【平成24年度の予定】

東金IC・JCT～木更津東IC間は、橋梁やトンネル工事等を推進し、暫定2車線で今年度内の開通を目指します。

茨城県境～大栄JCT間は、用地買収、橋梁工事等を推進します。

大栄JCT～松尾横芝IC間は、道路設計を推進します。

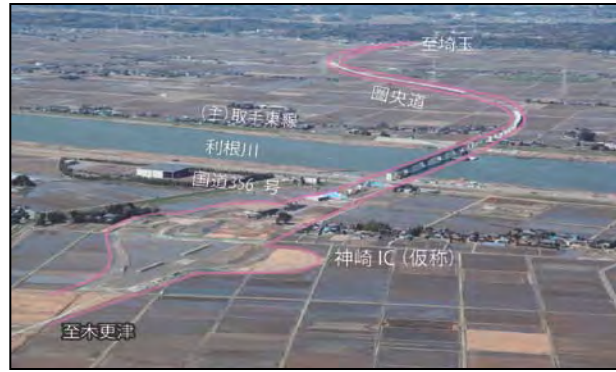


【工事の状況】

位置図



A こうざき
神崎 I C (仮称)



平成24年3月撮影

B もばらちょうなん
茂原長南 I C (仮称)



平成24年3月撮影

C いちはらみなみ
市原南 I C (仮称)



平成24年3月撮影

D きさらづひがし
木更津東 I C



平成24年3月撮影

一般国道298号 東京外かく環状道路 (千葉県区間)

とうきょうがい かんじょうどうろ ちばけんくかん

首都国道事務所

(松戸市、市川市)

H24年度事業費 7,500百万円

【概要】

東京外かく環状道路(通称「外環」)は、首都圏の交通混雑の緩和や地域の防災機能の向上等を図ることを目的に計画された東京都心から半径約15km圏に位置する総延長約85kmの環状道路です。

現在、高速道路部は大泉JCTから三郷IC間34kmが開通しています。また、国道部(国道298号)は、一部暫定を含めて埼玉県和光市から千葉県市川市間の36kmが開通しています。

【これまでの状況】

外環(千葉県区間)では、松戸市小山から市川市高谷までの延長12.1kmについて、用地買収及び工事を推進しており、用地取得率は約99%となっています。

なお、平成22年12月に土地収用法に基づく事業認定の告示がされています。

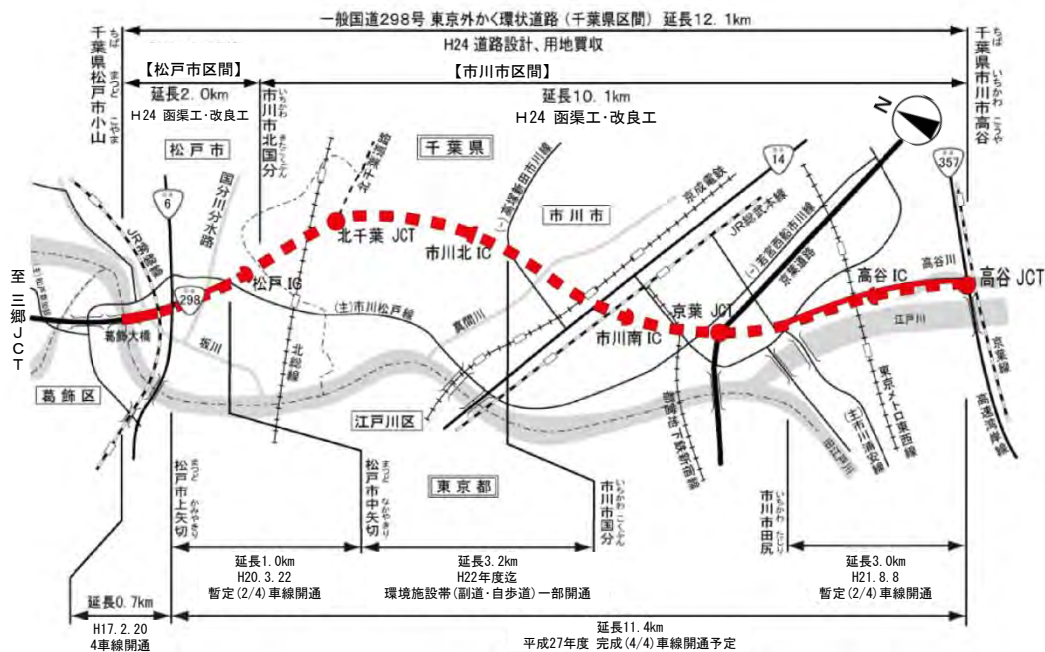
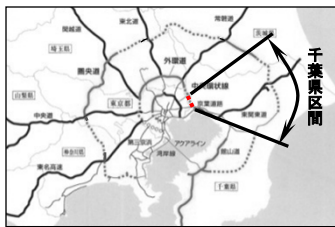
※用地取得率は平成24年3月末時点

【平成24年度の予定】

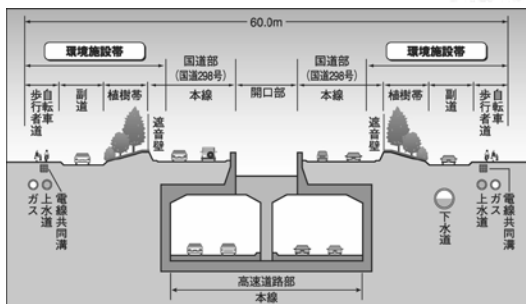
平成24年度は、千葉県区間の用地買収及び土地収用手続きを進めます。

また、松戸市上矢切から市川市高谷までの道路改良・函渠工事等を推進します。

位置図



標準断面図



【工事の状況】



※インターチェンジ・ジャンクション名は仮称

A いちかわ なかくぶん
市川市中国分付近（埼玉方面を望む）

----- : 事業中



平成24年3月撮影

B まつど やきり ちく かんきょうじ
松戸市矢切地区函渠工事状況（市川方面を望む）



平成24年2月撮影

【概要】

北千葉道路は、成田国際空港へのアクセス強化、^{ひがしかつしか}東葛飾地域及び千葉ニュータウンと成田周辺地域との連携強化等を目的とした、市川市（東京外かく環状道路）から成田市に至る延長約47kmの幹線道路です。

このうち、千葉ニュータウン（印西市）から成田市に至る延長13.5kmについて、成田新高速鉄道との一体的な整備を図りつつ、千葉県と協働し事業を進めます。

【これまでの状況】

北千葉道路の施行区間延長13.5kmのうち、国が施行する延長5.6kmについては、用地取得率は、道路用地で100%となっています。この区間について橋梁下部工事を推進しています。

※用地取得率は平成24年3月末時点

残る区間についても千葉県が用地買収及び工事を推進しています。

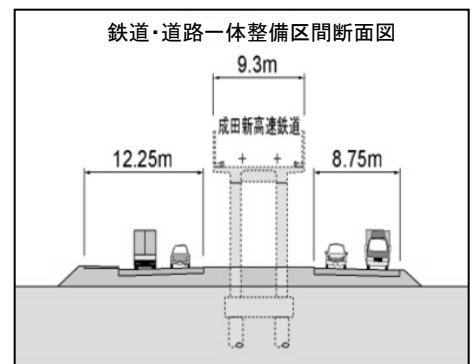
なお、成田新高速鉄道（成田スカイアクセス）は平成22年7月17日に開業しました。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、道路設計、橋梁上部工、改良工、舗装工事を推進します。

成田市北須賀^{きたすか}～成田市船形^{ふながた}の延長1.8kmについて、暫定2車線で今年度内の開通を目指します。

位置図



【概要】

国道127号は、^{うちぼう}内房地域の周辺市町を結ぶ幹線道路でありながら、異常気象時の交通規制区間を抱え、老朽化が著しいトンネル・橋梁、大型車のすれ違いが困難な区間、通学路の歩道未設置区間、交通事故多発箇所が未だ多く残されており、これらの地域課題を解決し、災害に強い、安全・安心な道路交通の確保に向けた事業を推進します。

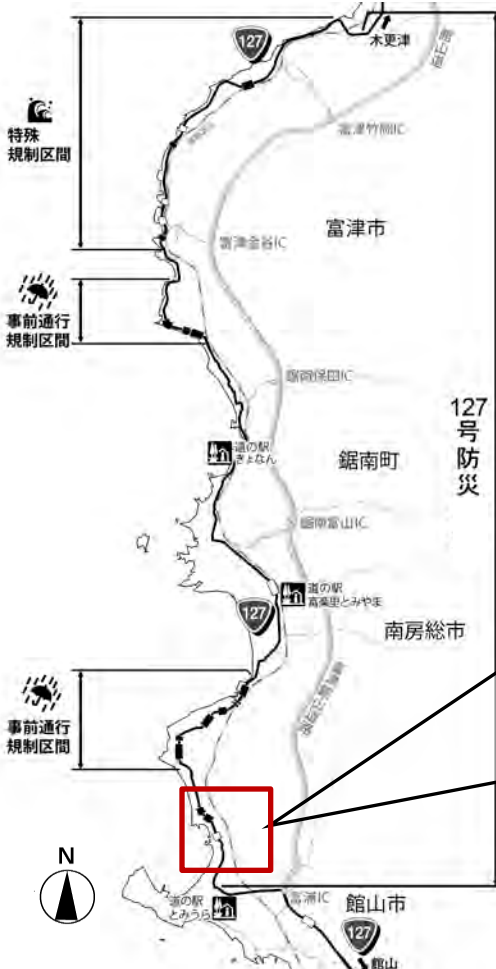
【これまでの状況】

これまでも、道路のり面の防災対策、幅員が狭く老朽化が進んだトンネルの改良を行ってきましたが、沿線3市町から「国道127号安全・安心アクションプログラム (H21.3.26)」が国、千葉県に提言され、安全で安心して暮らせる地域づくりの基盤となる国道127号の早急な改修を強く求められたところです。平成22年度から用地の買収に着手しています。

【平成24年度の予定】

^{くぼ}久保トンネル、^{さかした}坂下トンネルの道路設計と用地買収を推進します。

なお、127号防災によるトンネル改良と併せた歩道設置と^{とみうら}富浦小学校前の^{はらおか}原岡自歩道整備事業 (18ページに記載) が連携することにより、富浦小学校への通学路が確保されます。



南房総市富浦町原岡地先



道幅の狭い坂下トンネル



一般国道357号 東京湾岸道路（千葉県区間）

（浦安市、市川市、船橋市、習志野市、千葉市）

千葉国道事務所

首都国道事務所

H24年度事業費 180百万円

【概要】

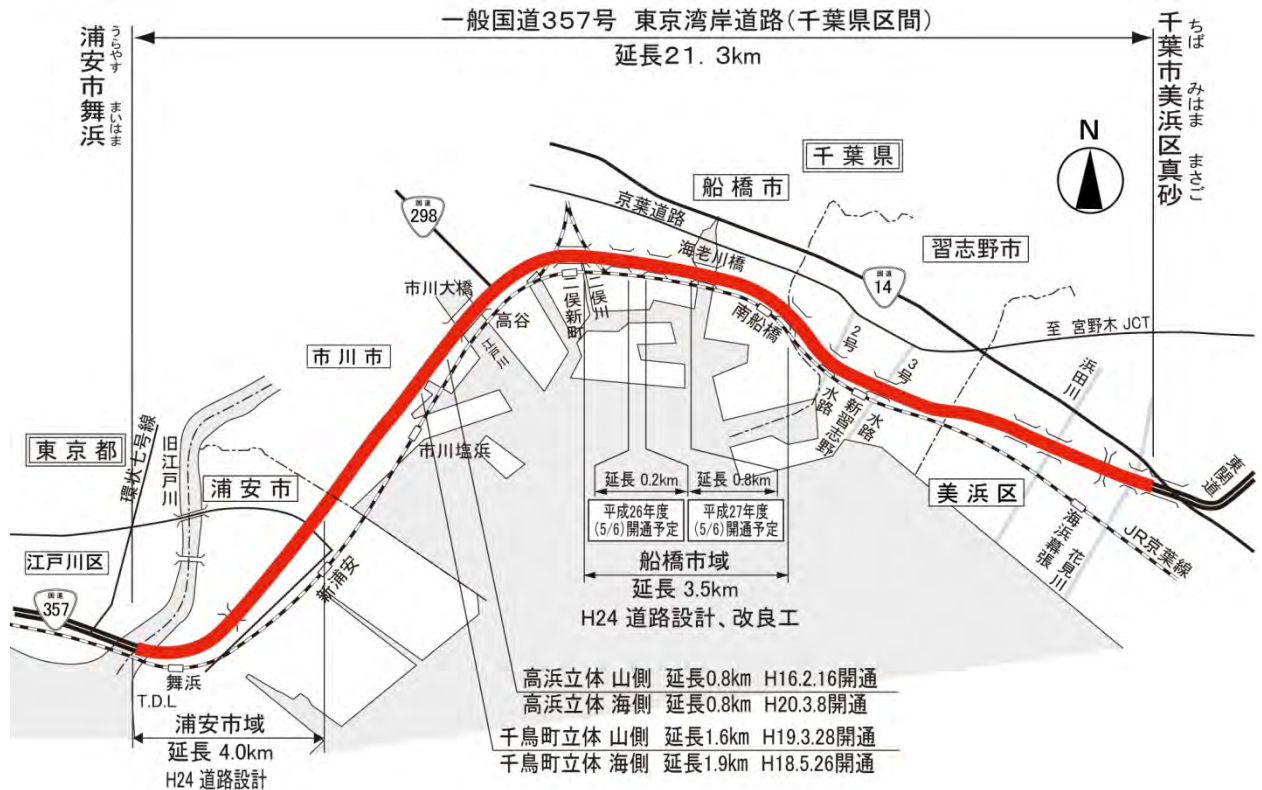
東京湾岸道路（千葉県区間）は、東京湾に接する主要都市を結び、物流の効率化、重要港湾や大規模集客施設へのアクセス向上等、産業・生活両面において不可欠な幹線道路です。このうち渋滞の著しい箇所について、車線増設や交差点改良を進めます。

【これまでの状況】

これまで交差点の渋滞対策として、二俣立体^{ふたまた}、高浜立体^{たかはま}、千鳥町立体^{ちどりちょう}等の事業を進めてきました。平成21年度から、船橋市域の渋滞対策を今後進めるにあたって必要となる用地の買収に着手しています。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、船橋市域の渋滞対策のための道路設計と改良工事を推進します。また、浦安市域の渋滞対策のための道路設計を推進します。



■ : 事業中

一般国道357号 若松交差点改良・谷津船橋ICの一体的整備

わかまつこうさてんかいりょう やつふなばし

(船橋市、習志野市)

H24年度事業費 1,322百万円

【概要】

本事業は、千葉県内でも渋滞が著しく、4方向相互の通行ができない国道357号若松交差点の改良と船橋・習志野市境へ東関東自動車道の新たなICとなる谷津船橋ICの一体的整備を行うため、千葉県、NEXCO東日本と協働で事業を推進しています。

【これまでの状況】

平成18年9月に地域活性化ICとして谷津船橋ICの東関東自動車道への連結が許可されました。平成21年から谷津船橋IC、若松交差点改良工事に着手しています。平成22年3月には若松交差点の変則的な交差点形状を解消し、幕張方面から直接、花輪IC方面に直進右左折ができる交差点になりました。

平成23年4月には、^{あびこ}県道船橋我孫子線若松交差点～^{はなわ}花輪IC間の約500mについて、4車線化され開通しました。また、若松交差点の歩道橋設置工事に着手しました。

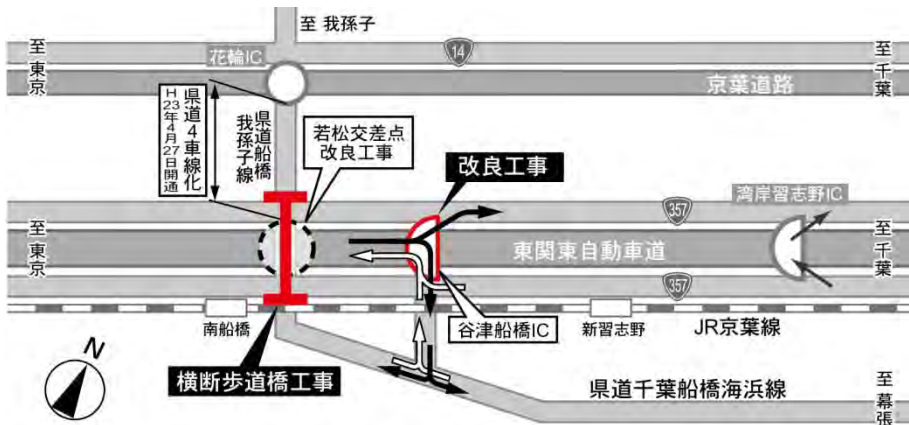
【平成24年度の予定】

平成24年度は、若松交差点の横断歩道橋上部工事、改良工事を行います。谷津船橋ICは改良工事を推進します。

位置図



平成24年3月撮影



歩道橋完成予想図

【概要】

本事業は、成田市内の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とする延長5.8kmの現道拡幅事業です。

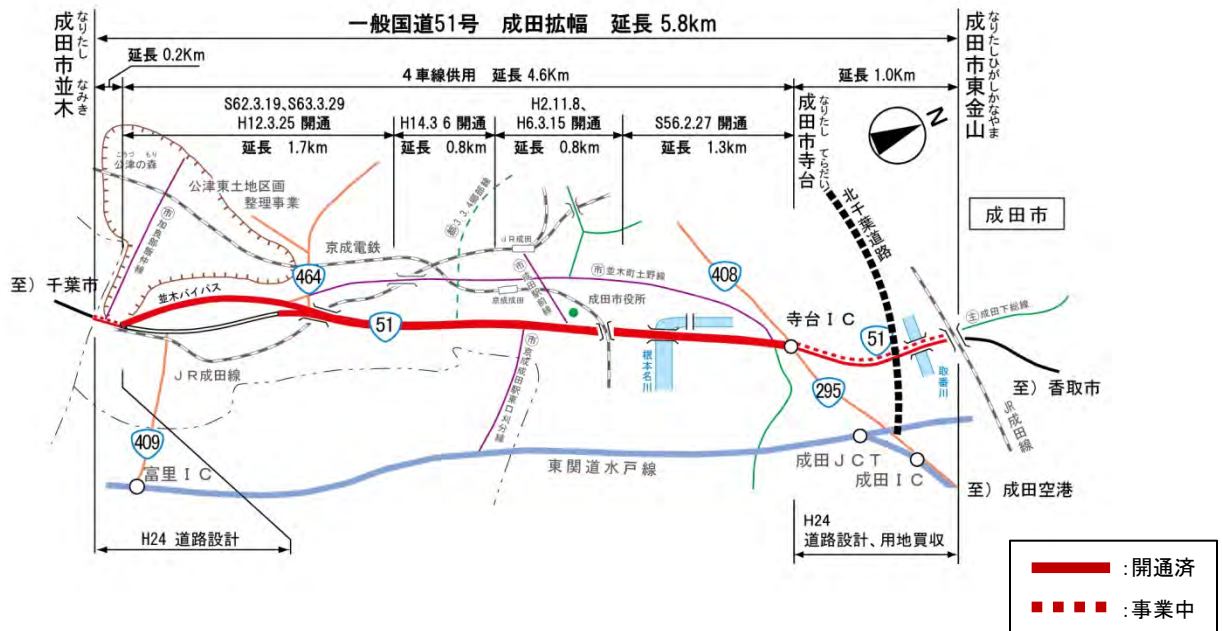
【これまでの状況】

拡幅延長5.8kmのうち、成田市並木地先から寺台地先までの延長4.6kmは既に4車線化され、残り延長1.2kmが2車線のままとなっています。成田市寺台地先から東金山地先の区間については、北千葉道路開通と併せるため、平成21年度から用地買収に着手しています。

【平成24年度の予定】

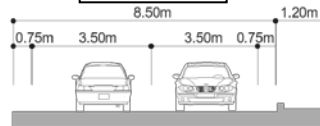
成田市並木地先の延長0.2kmと成田市寺台地先～東金山地先の延長1.0kmについて、道路設計を推進します。

成田市寺台地先～東金山地先の延長1.0kmについて、用地買収を推進します。

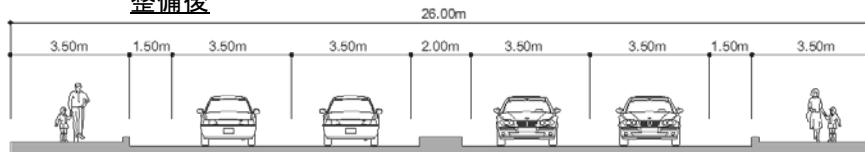


断面図

整備前



整備後



【概要】

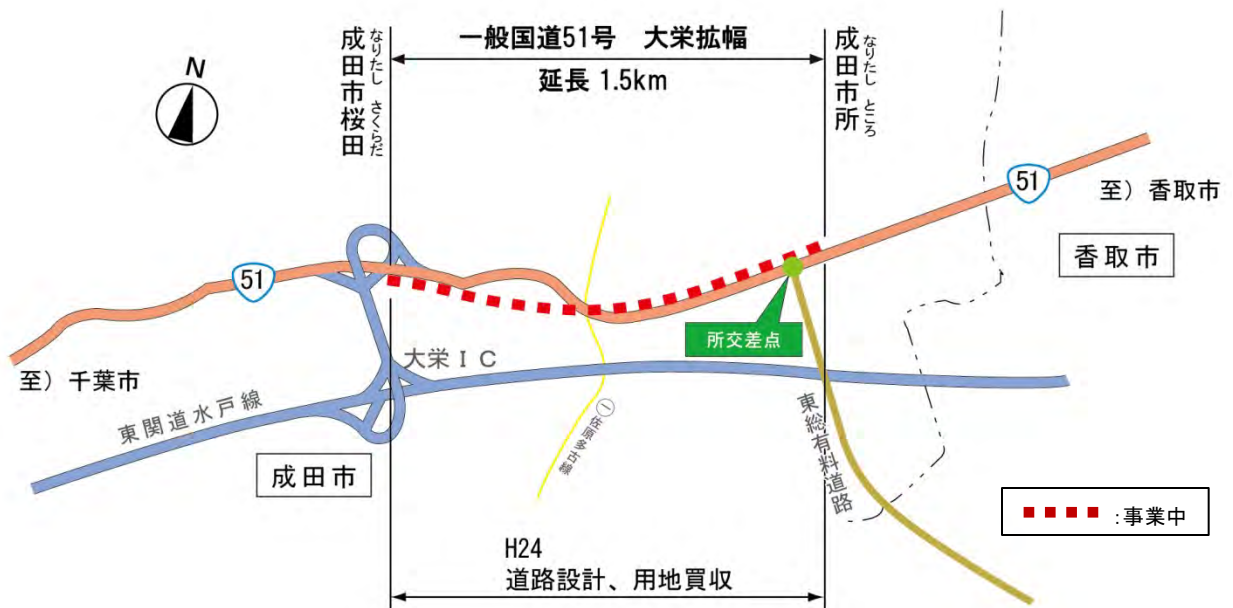
本事業は、成田市内の交通混雑緩和、大栄ICと東総有料道路のアクセス強化及び交通安全の確保を目的とする延長1.5kmの現道拡幅事業です。

【これまでの状況】

渋滞の発生している東関道大栄IC入口から所交差点（東総有料道路入口）までの区間について、用地の買収を進めてきました。

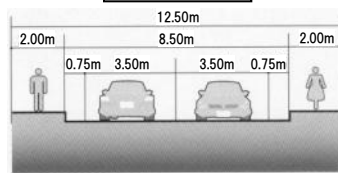
【平成24年度の予定】

平成24年度は、道路設計と用地買収を推進します。

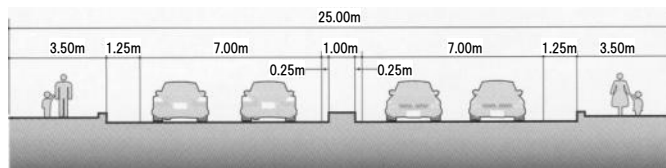


断面図

整備前



整備後



【概要】

本事業は、横断歩道橋を新規に増設することで、既存横断歩道橋での通行の錯綜を低減し、自転車等による乱横断の防止を図ります。また、通学路の安全性も確保します。

【これまでの状況】

当該箇所は、国道6号と市道が交わる交差点です。国道を横断するには既存の横断歩道橋を利用する他に手段がなく、通勤通学時間帯には既存横断歩道橋の混雑を避ける自転車が乱横断しており、大変危険な状況です。また、近くに根戸小学校があり、児童約800人の通学路として、安全の確保などが地域の喫緊の課題となっています。

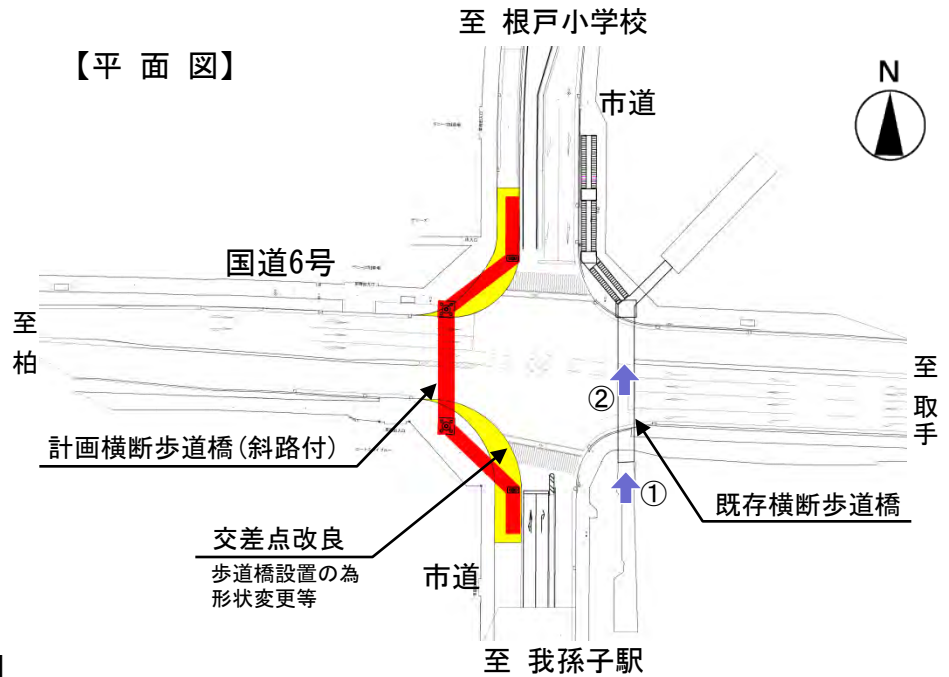
【平成24年度の予定】

平成24年度は、歩道橋設置の設計と工事を行う予定です。

【位置図】



【平面図】



【現況写真】



【概要】

本事業は、路面標示及び標識で追突事故注意喚起を行うとともに、巻込改良を行い、出会い頭・右折事故防止をはかり、安全・安心な交差点に改良します。

【これまでの状況】

本交差点は、国道16号と市道が交わるところで、道路線形が直線で見通しが良いため、スピードを出す車両が多く、また、交差点形状が広いため、強引に右折進行する車両があります。そのため、追突事故及び出会い頭・右折事故が多く発生しています。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、交差点改良工事を行い、今年度中に完成する予定です。

【位置図】



【現況写真】



写真①

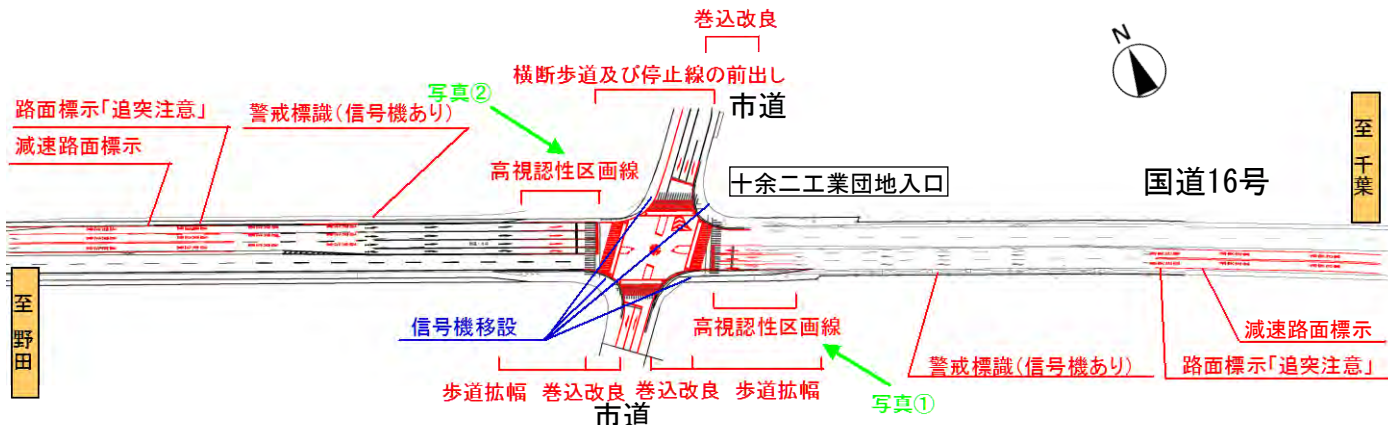
平成23年5月撮影



写真②

平成23年5月撮影

【平面図】



【概要】

本事業は、通学路に指定されているものの、歩道が未整備または狭小で段差がある区間について、安全で安心な歩道空間の確保に向けて事業を推進します。

また、右折レーン設置により直進障害解消、車両の誘導を適正化することにより交差点における事故防止および交通渋滞の緩和、解消を図ります。

【これまでの状況】

国道126号加曽利地区（千葉市若葉区加曽利町）については千葉市と連携しながら設計・協議、用地買収を推進しています。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、残る用地買収を進めるほか、工事を実施する予定です。

【位置図】

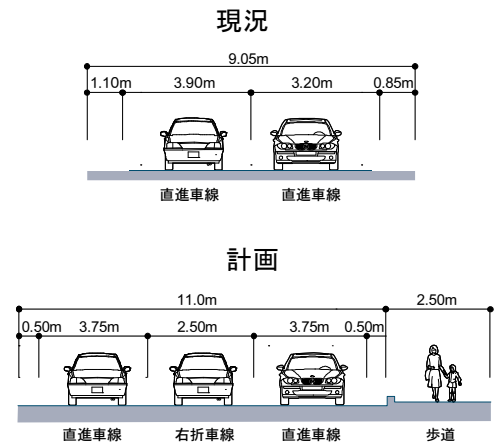


【現況写真】

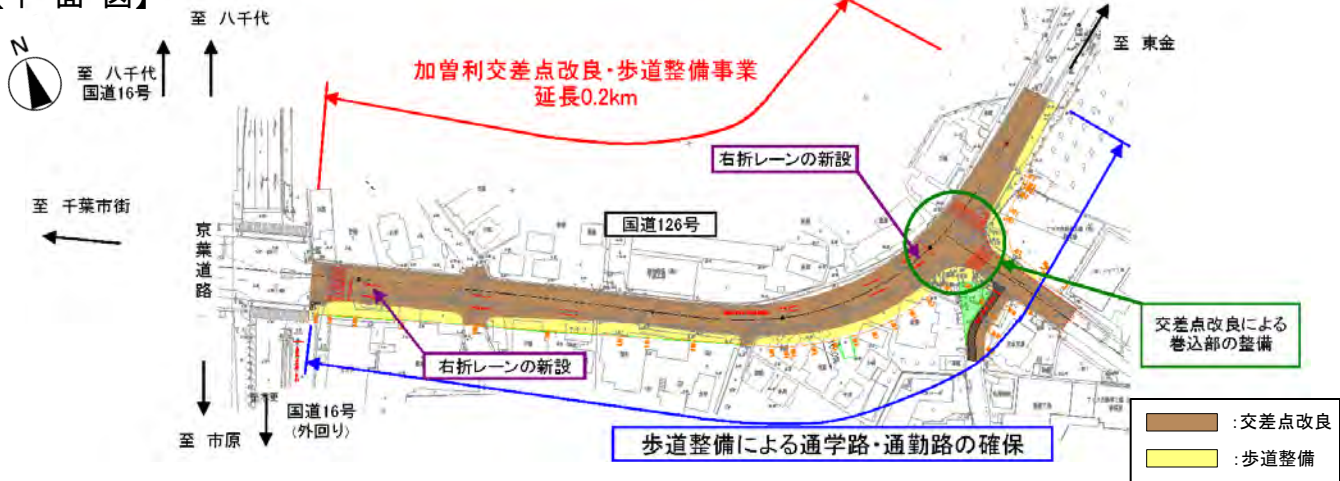


下り(千葉)方面を望む

【断面図】



【平面図】



一般国道127号 原岡自歩道整備 (南房総市)

はらおかじほどうせいび

H24年度事業費 138百万円

【概要】

本事業は、歩道が一部未整備の区間について、歩道を新設することにより歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の確保に向けて事業を推進します。

【これまでの状況】

当該箇所は、近くに富浦とみうら小学校があり、通学路に指定されていますが、歩道が未整備のため、非常に危険な状況となっており、これまでに用地買収を推進してまいりました。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、残る用地買収を進めるほか、工事を実施する予定です。

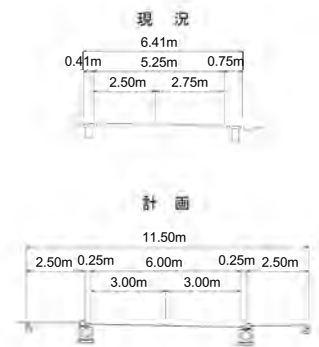
【位置図】



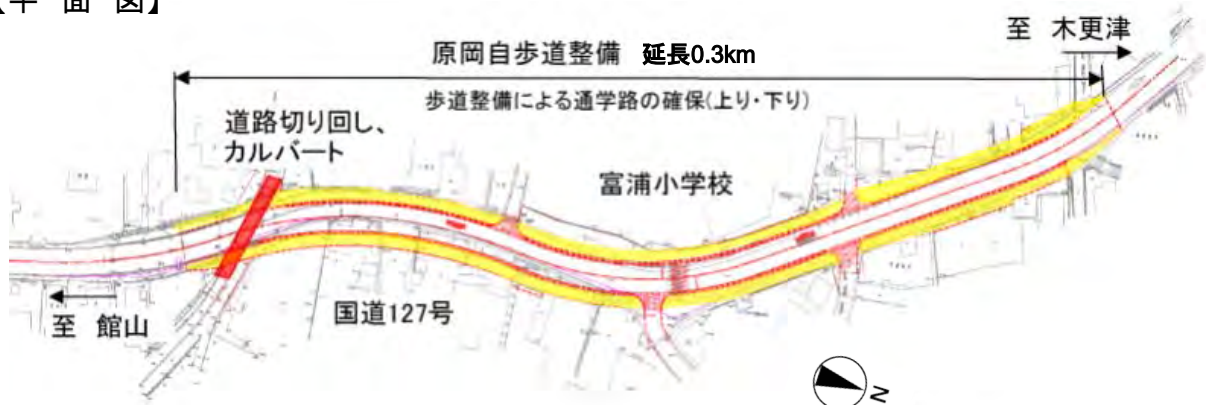
【現況写真】



【断面図】



【平面図】



【事業の概要】

電線共同溝は、安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災性の向上を目的とし、電線類を歩道の下などに收容させ、地中化することにより歩道上の無電柱化を推進するものです。

【平成24年度の予定】

平成24年度は、現在事業中の区間において、本体工事、占用企業者による引込管等工事、路面復旧工事を実施する予定です。

【事業箇所】

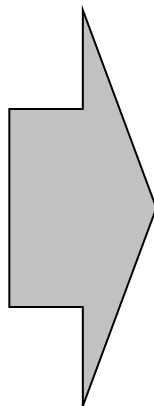
- 国道6号
 - ・ ねぎうち 根木内 (2) 電線共同溝
 - ・ あげぼの (2) 電線共同溝
- 国道16号
 - ・ まえがさき みなみかしわ 前ヶ崎・南柏電線共同溝
 - ・ つつみね 堤根電線共同溝
 - ・ わかしば とよふた 若柴・十余二電線共同溝
 - ・ だい こてはし台電線共同溝
- 国道127号
 - ・ たてやま 館山電線共同溝
 - ・ さくらい 桜井 (2) 電線共同溝
- 国道357号
 - ・ そがちょう 蘇我町電線共同溝



国道16号 堤根



国道357号 蘇我町



整備イメージ